



共栄製袋株式会社

会社案内



日本製紙グループ
NIPPON PAPER GROUP



当社は1951年（昭和26年）の設立以来、クラフト紙を用いた紙袋：クラフト重袋の製造・販売に尽力してまいりました。

当社の製品は農産物・食料・飼料・化学品などの包装用途として、全国様々な地域のお客様にご愛顧いただいております。

クラフト重袋は紙という柔らかな素材ながら物流に耐えうる強度となるよう製造しており、紙素材の持つ吸放湿性やリサイクル性が評価され日本の産業において約100年の歴史を持っております。産業のサプライチェーンの中で必須のものとなっていると自負しています。

自然環境や経営環境の変化が激しい時代ではありますが、着実に対応することで社会に必要とされる会社であり続けたいと考えています。

代表取締役社長
本田 義 継

会社概要



会社概要

名称	共栄製袋株式会社
本社所在地	〒113-0034 東京都文京区湯島2-10-7 新和ビル2階 TEL (03) 3815-8241 (代)
創業	1938年 (昭和13年)
設立	1951年 (昭和26年) 5月
資本金	4,000万
代表者	代表取締役社長 本田 義 継
事業内容	クラフト紙袋の製造・販売 フレコン販売 段ボール及び合成樹脂・ポリ袋などの販売 包装資材販売
事業所	北海道工場・営業所 〒067-0022 北海道江別市江別太150 小金井工場・北関東営業所 〒329-0414 栃木県下野市小金井1-4-1



沿革

沿革

1938年（昭和13）	印刷機械の製造から創業、大型紙袋製造販売も手掛ける
1951年（昭和26）	大型紙袋販売業を継承し、名古屋市に共栄製袋株式会社（資本金4百万円）設立
1951年（昭和26）	本社を東京都中央区に移転
1956年（昭和31）	東京都江戸川区に東京工場新設
1959年（昭和34）	北海道札幌市に札幌工場を新設
1961年（昭和36）	東京工場を栃木県国分寺町に移設、小金井工場へ改称
1964年（昭和39）	資本金を12百万円に増資
1965年（昭和40）	札幌工場を北海道江別市に移設、北海道工場へ改称
1968年（昭和43）	名古屋工場を愛知県豊橋市に移設、豊橋工場へ改称
1970年（昭和45）	資本金を20百万円に増資
1981年（昭和56）	資本金を40百万円に増資
1989年（平成1）	小金井工場 イージーオープン袋用ボトマー新設
1995年（平成7）	北海道工場 イージーオープン袋用ボトマー新設
1998年（平成10）	小金井工場 米麦用ボトマー更新
2001年（平成13）	北海道工場 両底貼り袋ボトマーを新設
2002年（平成14）	豊橋工場閉鎖、名古屋営業所とする
2003年（平成15）	本社および小金井工場 ISO9001を取得（登録認証番号JQA-QM9361）
2004年（平成16）	北海道工場 ISO9001を取得（登録認証番号JQA-QM9361）
2012年（平成24）	名古屋営業所閉鎖、本社営業部に統合
2016年（平成28）	小金井工場 イージーオープン袋用ボトマー更新
2016年（平成28）	日本製紙グループに加入
2018年（平成30）	北海道工場 衛生化対応工事完工
2025年（令和7）	小金井工場 暑熱対策工事完工

生産拠点 ・ 営業所

生産拠点・営業所

共栄製袋は創業1938年以来、クラフト重袋の製造・販売を通じて日本の様々な産業のお客様の製品包装を支えてきました。お客様との信頼関係が事業の強みです。



北海道工場



北海道営業所

〒067-0022

北海道江別市江別太150

TEL : (011) -384-1521 / FAX : (011) -385-3661



小金井工場



北関東営業所

〒329-0414

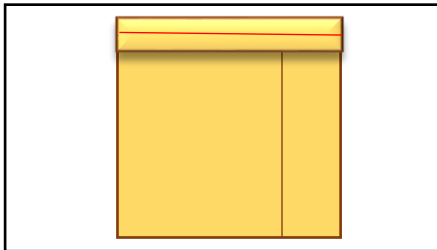
栃木県下野市小金井1-4-1

TEL : (0285) -44-1051 / FAX : (0285) -44-0654

あらゆる産業を支えるクラフト紙袋の プロフェッショナルです

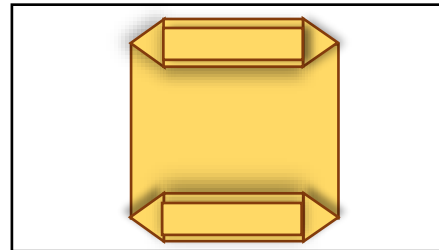
ものづくり

EO袋 (イージーオープン)



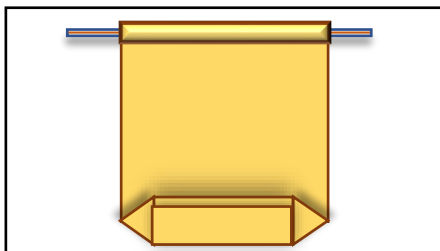
開封用カットテープ付きで容易に開封可能、異物混入を防止

両底袋



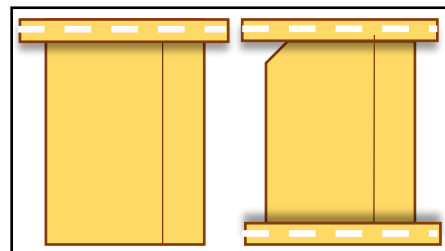
内弁・外弁を用いた両底糊貼り密閉袋。充填前から密閉され異物混入のない安全な包装

米麦袋



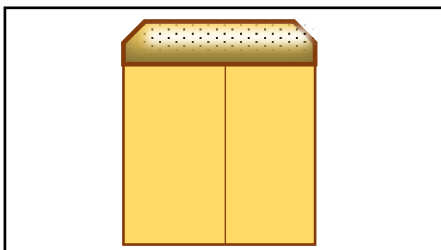
紙バンド付きで船底形の糊貼り袋。充填後の荷姿が立方体で積載効率に優れた米麦専用袋

マシン袋



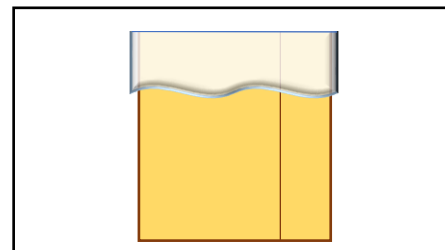
連続マシン縫いによる、低コストで高品質な紙袋

外装袋



小袋をまとめて包装可能。段ボールよりコスト削減。立方体形状で積載効率良好

手加工袋



手作業による丁寧な仕上げ。特殊な形状やサイズ、小ロット対応が可能

確かな品質管理

ISO9001認証を取得し、厳格な品質管理体制を構築。長年培った技術と経験で、安心・安全な製品をお届けします。品質方針に基づき、全工程で徹底した管理を実施しています。



環境への配慮

再生可能な木質バイオマス由来のクラフト包材を使用。環境に優しく、特に食品用途に適した素材です。持続可能な社会の実現に貢献します。



日本製紙グループの信頼

2016年より日本製紙グループの一員として、総合バイオマス企業の信頼と実績を背景に事業を展開。グループのネットワークを活かした安定供給を実現します。